

● 日本の主な火山活動

桜島の昭和火口では、噴火が 47 回発生した。南岳山頂火口では、噴火が 2 回発生した。始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下のマグマだまりが引き続き膨張する傾向がみられており、今後も噴火活動が継続すると考えられる。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

口永良部島では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が、2014 年 8 月の噴火前よりもやや多い状態であることから、引き続き噴火の可能性はある。新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒が必要である。

西之島では、海上保安庁および第三管区海上保安本部による上空からの観測で、引き続き噴火が確認された。今後も噴火が継続する可能性があるため、火口から概ね 1.5 km の範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

草津白根山では、東京工業大学によると、2014 年以降、湯釜の湖水に含まれる高温の火山ガス由来の成分の濃度上昇が続き、火山活動が活発な状態であることを示していたが、2016 年半ばには、濃度の上昇傾向は止まり、2017 年に入って、減少傾向がみられ始めている。火山活動には、静穏化の傾向がみられ始めたものの、引き続き、小規模な噴火が発生する可能性がある。湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

浅間山では、山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震の活動は、2015 年 4 月頃から高まった状態で経過しており、火山活動はやや活発な状態で経過している。今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

御嶽山では、火口列からの噴煙活動や地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、長期的に熱異常域の拡大や噴気の量の増加が認められている中で、4 月 25 日から硫黄山付近が隆起する傾斜変動がみられた。また、東京大学地震研究所が 8 日に実施した現地調査により、硫黄山火口内で泥状の噴出物が確認された。このように、えびの高原（硫黄山）周辺では、火山活動が高まっており、今後、小規模な噴火が発生するおそれがあると判断したことから、9 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1（活火山であることに留意）から 2（火口周辺規制）に引き上げた。えびの高原の硫黄山から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島の御岳火口では、爆発的噴火が 2 回発生するなど、活発な火山活動が継続した。今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるため、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（新燃岳）では、火口内に蓄積した溶岩のわずかな膨張は、2016 年夏頃から停滞しており、同年 10 月以降に火口付近で繰り返し行った現地調査でも、火口内及び周辺の噴気や熱異常域の状況に変化はみられなかった。また、火口近傍の傾斜計による地殻変動観測等その他の観測データにも特段の変化はみられていない。これらのことから、26 日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（活火山であることに留意）に引き下げた。

表 1 5月31日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
 （※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	草津白根山、浅間山、御嶽山、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、新潟焼山、焼岳、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	上記以外の火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。

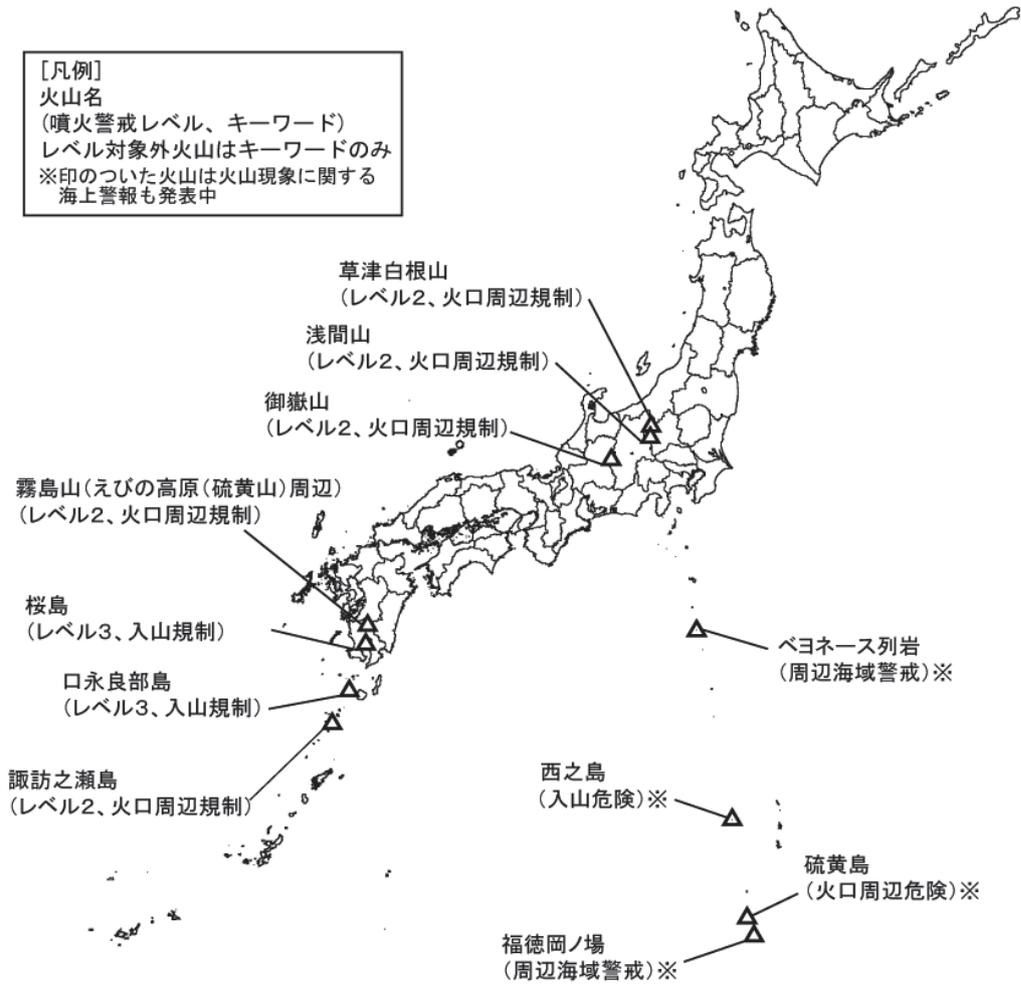


図 1 5月31日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 29 年 5 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
桜島	火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）	解説情報 第 35 号～44 号	1 日 16 時 00 分 1 日 17 時 05 分 1 日 18 時 00 分 8 日、12 日、15 日、 19 日、22 日、26 日、 29 日 16 時 00 分	噴火の状況。噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガスの状況。
		降灰予報（速報）	2 日 03 時 35 分 3 日 23 時 41 分 5 日 12 時 29 分 7 日 11 時 24 分 14 日 14 時 00 分 17 日 16 時 01 分 17 日 23 時 12 分 19 日 00 時 10 分 23 日 21 時 32 分 24 日 22 時 09 分 25 日 16 時 21 分 28 日 01 時 18 分 29 日 11 時 41 分	噴火発生から 1 時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	2 日 03 時 49 分 2 日 04 時 14 分 2 日 05 時 29 分 3 日 23 時 59 分 5 日 12 時 42 分 7 日 11 時 36 分 14 日 14 時 20 分 17 日 16 時 14 分 17 日 23 時 25 分 19 日 00 時 24 分 23 日 21 時 45 分 24 日 22 時 24 分 25 日 16 時 37 分 28 日 01 時 30 分 29 日 11 時 53 分	噴火発生から 6 時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
口永良部島	火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）	解説情報 第 34 号～41 号	1 日、8 日、12 日、 15 日、19 日、22 日、 26 日、29 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
草津白根山	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報 第 18 号～21 号	5 日、12 日、19 日、 26 日 16 時 00 分	熱活動、地殻変動、火山性地震等火山活動の状況。
浅間山	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報 第 35 号～43 号	1 日、5 日、8 日、 12 日、15 日、19 日、 22 日、26 日、29 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガスの状況。
御嶽山	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報 第 18 号～21 号	5 日、12 日、19 日、 26 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。
霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることを留意）	解説情報 第 7 号～10 号	1 日 16 時 00 分 3 日 16 時 00 分 5 日 16 時 00 分 8 日 16 時 00 分	4 月 25 日からみられた地殻変動の状況。 噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。
	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	火口周辺警報	9 日 19 時 20 分	4 月 25 日から硫黄山方向が隆起する傾斜変動が繰り返されみられており、硫黄山火口内で噴出物が確認されたことから、火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1（活火山であることを留意）から 2（火口周辺規制）に引き上げ。
		火山活動解説資料	9 日 20 時 50 分	
解説情報 第 11 号～12 号	10 日 16 時 40 分 11 日 18 時 10 分	4 月 25 日からみられた地殻変動の状況。 噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による噴気、熱活動等の状況		

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	火山活動解説資料	12 日 11 時 40 分	現地調査による熱活動、噴気等の状況。地殻変動の状況。
		解説情報 第 13 号～18 号	12 日、15 日、19 日、22 日、26 日、29 日 16 時 00 分	噴煙、地殻変動、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による噴気、熱活動、火山ガス等の状況
秋田駒ヶ岳	噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）	火山活動解説資料	28 日 13 時 00 分	28 日に増加した火山性地震の状況。
阿蘇山	噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）	解説情報 第 11 号～16 号	1 日 12 時 00 分 1 日 19 時 00 分 3 日 16 時 00 分 5 日 16 時 00 分 8 日 17 時 15 分 11 日 17 時 45 分	現地調査による火山ガス、湯だまり等の状況。 噴煙、地殻変動、火山性地震・微動等火山活動の状況。
霧島山（新燃岳）	噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）	噴火予報	26 日 14 時 00 分	噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（活火山であることに留意）に引下げ。
		火山活動解説資料	26 日 14 時 00 分	

注）表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。桜島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、毎日 02 時から 3 時間毎に 8 回降灰予報（定時）を発表している。霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）においては 9 日 20 時以降、毎日 02 時から 3 時間毎に 8 回降灰予報（定時）を発表している。